

科目名	化 学	科目分類	基礎 選択
		開講年次	1 年
(ふりがな) 氏 名	こまつ ぼら しげ お 小松原 茂 雄	開講期間	前 期
		修得単位	2
<b>授業概要</b> <p>人類の歴史が始まると同時に、人類はいろいろな不思議な現象を利用してきた。自然の神秘をひとつひとつ探りながら、自分たちが利用できるように工夫してきた。現在、私たちの身の回りには自然には存在しないものが数多くある。それらは人間が造り出してきたものである。我々を取り巻く環境は、宇宙の中の地球の観点からグローバルに把握する必要がある。</p> <p>化学の恩恵を受けている分野は数え上げたらきりが無い。化学と無関係な分野を見つけるのが困難なくらいである。そこで授業では身近な生活を題材に選び、化学とのかかわりについて考えてゆきたい。</p>			
授業方針 と留意点	高校で学習した化学の復習を含め、栄養士をめざすために必要な化学的知識を修得していただきたい。		
<b>授業計画 前 期</b>			
第1回	高校化学復習(1) 【キーワード】		
第2回	高校化学復習(2) 【キーワード】		
第3回	高校化学復習(3) 【キーワード】		
第4回	身近な物質(1) 【キーワード】		
第5回	身近な物質(2) 【キーワード】		
第6回	暮らしの中の色 【キーワード】		
第7回	味のある暮らし(1) 【キーワード】		
第8回	味のある暮らし(2) 【キーワード】		
第9回	匂いと香り(1) 【キーワード】		
第10回	匂いと香り(2) 【キーワード】		
第11回	働く微生物 【キーワード】		
第12回	清潔な暮らし(1) 【キーワード】		
第13回	清潔な暮らし(2) 【キーワード】		
第14回	身の回りの毒(1) 【キーワード】		
第15回	身の回りの毒(2) 【キーワード】		
第16回	試験		
テキスト			
参考図書			
評価方法	出席状況、レポート、試験 以上を総合して評価する		

科目名	生物学	科目分類	基礎 選択
(ふりがな)	ひろ かわ ただ お	開講年次	1 年
氏名	廣 川 忠 男	開講期間	前 期
		修得単位	2

**授業概要**

栄養士の基礎専門科目として「解剖・生理学」や「生化学」を学んでいくことになるが、高等学校の「生物」で学習する内容が基礎的な知識として必要である。

本講は、高校で「生物」を履修していない学生、また履修はしているが苦手とする学生を対象として、高校「生物」の内容を簡潔に整理して学習することにより、専門科目の「解剖・生理学」や「生化学」の理解を深めていくための一助となることを目指して開講するものである。

人体の構造と機能の理解に役立つように、高校生向けのテキストを用いてできる限り平易に解説していきたいと考えている。

**授業方針  
と留意点**

講義回数のうち、3分の1以上欠席した者は、期末試験の受験資格を失うので注意のこと。

**授業計画 前 期**

第1回 生命とは 〔キーワード〕 生命観の歴史/靈魂論/生氣説/細胞説/全体説	
第2回 細胞の構造と働き 〔キーワード〕 生体構成物質/細胞内微小器官/生体膜	
第3回 動物の組織と器官系 〔キーワード〕 上皮組織/結合組織/筋組織/神経組織/器官系	
第4回 遺伝子の構造と機能 〔キーワード〕 DNAの構造と複製/タンパク質合成/	
第5回 遺伝子と形質発現の調節 〔キーワード〕 形質発現の調節/酵素誘導/オペロン説	
第6回 バイオテクノロジー 〔キーワード〕 遺伝子操作/クローン生物/細胞融合/ES細胞	
第7回 刺激の受容と感覚 〔キーワード〕 視覚/聴覚/平衡感覚/味覚/嗅覚/皮膚感覚	
第8回 筋肉の構造と収縮 〔キーワード〕 筋の構造/筋収縮/筋収縮のエネルギー	
第9回 ニューロンとその興奮 〔キーワード〕 ニューロンの構造/興奮と伝達/全か無かの法則	
第10回 神経系の構造と働き 〔キーワード〕 脳の構造/脊髄の構造/反射の経路	
第11回 生体防御 〔キーワード〕 血液凝固/体液性免疫/血液型/アレルギー/AIDS	
第12回 体液の恒常性 〔キーワード〕 浸透圧調節/腎臓の機能/肝臓の機能/呼吸器の機能	
第13回 自律神経系と内分泌系による調節 〔キーワード〕 交感神経/副交感神経/血糖調節/環境ホルモン	
第14回 エネルギー代謝、酵素 〔キーワード〕 従属栄養/ATP/酵素の特異性/補酵素/阻害と調節	
第15回 呼吸とそのしくみ 〔キーワード〕 解糖系/TCA回路/呼吸商/発酵と腐敗	
第16回 前期試験	

**テキスト**

鈴木孝仁監修：視覚でとらえるフォトサイエンス『生物図録』，数研出版

**参考図書**

講義の中で関連する参考図書を紹介していく。

**評価方法**

期末試験および出席状況により評価する。

科目名	英語 A	科目分類	基礎	必修	
		開講年次	1	年	
(ふりがな) 氏名	たいら 平	たつ 辰	ひこ 彦	開講期間	前期
				修得単位	1
<b>授業概要</b> <p>この授業では、病院での「ケアとホスピタリティ」をテーマにして英語力を総合的に養うことを目的とする。ここでいう「ケア」とは、「患者を親身に診て世話をする行為」であり、「ホスピタリティ」とは、「患者の身になって接し、心身に快適な環境を提供する行為」をさす。いずれも相手を自分の視野に入れて気にかけることから始まる。そのことを伝えるためには、すぐれたコミュニケーション能力が必要となる。この能力を養うために医療・看護の現場で必要とされる英語を学び、合わせて基本文法のまとめや、各單元ごとの小テストをおこなう。なお授業では、各單元に関連した場面についてビデオ視聴を通して読解力と共に英語を聴く能力も養う。</p>					
<b>授業方針と留意点</b>		<p>出席を第一に重視し、授業の演習、小テスト、レポートの提出を必修とする。          テーマは、病院での「ケアとホスピタリティ」であり、そのテーマを通して英語力を総合的に養う。</p>			
<b>授業計画 前期</b>					
第1回 ケアとホスピタリティの英語の学習法 〔キーワード〕					
第2回 病室での朝の挨拶と検温 〔キーワード〕					
第3回 食事のサポート 〔キーワード〕					
第4回 クスリについて 〔キーワード〕					
第5回 検査について 〔キーワード〕					
第6回 面会について 〔キーワード〕					
第7回 ボランティアについて 〔キーワード〕					
第8回 病院での紹介と会話 〔キーワード〕					
第9回 訪問看護前の打ち合わせ 〔キーワード〕					
第10回 患者の基本情報の英語 〔キーワード〕					
第11回 生活習慣を英語で聞く 〔キーワード〕					
第12回 病状を英語で聞く 〔キーワード〕					
第13回 生命徴候の英語 〔キーワード〕					
第14回 機能回復訓練の英語 〔キーワード〕					
第15回 清拭と体位変換の英語 〔キーワード〕					
第16回 前期試験					
テキスト	『ケアとホスピタリティの英語』（古閑／垂石／土谷共著）、鷹書房弓プレス』				
参考図書	必要に応じて随時、授業で紹介する。				
評価方法	出席状況、授業の平常点、小テスト、レポート提出等の総合評価。				

科目名	英 会 話 A	科目分類	基礎	選択
		(ふりがな)	たいら	たつ
氏名	平	辰	彦	
		開講年次	2	年
		開講期間	前	期
		修得単位	1	
<b>授業概要</b> <p>この事業は、英会話の入門編というつもりで授業を進め、まず英米の伝承童謡である「マザーグース」の唄で英語のリズムと発音になれることから始めます。英語のアクセントと日本語のアクセントの違い、英語のリズムと日本語のリズムの違いなどについて学び、英語らしい話し方や聞き取りの練習を重ねます。続いて日常生活のさまざまな場面や状況で用いられる決まり文句を中心に会話表現を学びます。そして「英会話B」で扱う〈海外旅行〉の観光英語で使うそれぞれの場面を念頭に置きながら、授業を進めていくつもりです。英会話は習うよりも慣れることが大切です。英語を話せるようになりたいという気持ちがあれば、この授業は毎回、楽しいものになるはずです。</p>				
<b>授業方針と留意点</b>		出席を第一に重視し、演習形式で授業を進める。自主的な態度で参加すること。		
<b>授業計画 前期</b>				
第1回 英語のリズムとアクセント				
[キーワード]				
第2回 マザーグースで学ぶ英会話(1)				
[キーワード]				
第3回 マザーグースで学ぶ英会話(2)				
[キーワード]				
第4回 マザーグースで学ぶ英会話(3)				
[キーワード]				
第5回 マザーグースで学ぶ英会話(4)				
[キーワード]				
第6回 あいさつの英会話－自己紹介				
[キーワード]				
第7回 電話での英会話				
[キーワード]				
第8回 レストランでの英会話				
[キーワード]				
第9回 ホテルでの英会話				
[キーワード]				
第10回 空航での英会話				
[キーワード]				
第11回 機内での英会話				
[キーワード]				
第12回 観光旅行の英会話(1)				
[キーワード]				
第13回 観光旅行の英会話(2)				
[キーワード]				
第14回 買物の英会話				
[キーワード]				
第15回 困った時の英会話				
[キーワード]				
第16回 前期試験				
テキスト	English for Tourism <Grade 3>、全国語学ビジネス観光教育協会			
参考図書	平野敬一『英語で読もう Mother Goose』、筑摩書房			
評価方法	出席状況、授業の平常点、小テストおよびレポート提出等の総合評価。			